

漫画家江川さん 後輩500人に講義

愛教大

愛知教育大(刈谷市)出身の漫画家江川達也さん(55)が18日、愛教大講堂で新入生五百人を前に講義

し、学生生活のアドバイスをした。

昨年「教員養成の質向上に関する諮問会議」の委員を務めており、講義は昨年に続き二回目。新入生が受



後輩の新入生たちにアドバイスを送る江川さん＝刈谷市の愛知教育大で

講する「初年次演習」のゲスト講師として登壇し、学生と院生計四人と意見交換した。

四人は人形劇サークルやカンボジアでのボランティア体験などの活動を紹介。東日本大震災の被災地でボランティア活動をした大学院一年の市川真基さん

は「大学で学んでいる生活科に防災の視点を盛り込みたい」と意欲を語った。

江川さんは「チャレンジして失敗することはたくさんあるが、その失敗は決してマイナスにならない」と新入生にエールを送った。

漫画家江川さん 新入生前に講義

母校・愛教大で

漫画家でタレントの江川達也さん(55)が18日、母校の愛知教育大(刈谷市)で、学生ら約500人を前に講義を行った。昨年からの時期にゲストティーチャー3人を招き、1年生全員を対象に3回開くもので、新入生に大学生活や人生、教育などについて考えてもらう狙い。

江川さんは同大卒業後、名古屋市立中学の数学教師になったが、その年の8月に退職し、小学5年から描いていた漫画の世界へ轉身したと自己紹介し、「半年間の教師体験で、自分が思っていた教育はとて無理と痛感して辞めた。自分のやりたいことに突き進めた



講義する江川達也さん＝刈谷市の愛知教育大で

から、後悔はなかった」と話した。

「取り上げ、時間をかけて解決していけば、大きな壁も乗り越えやすい」と助言した。

【安間教雄】